

CANDIDATE INFORMATION DECK



SmartNews

WHO WE ARE



世界中の良質な情報を必要な人に送り届ける。

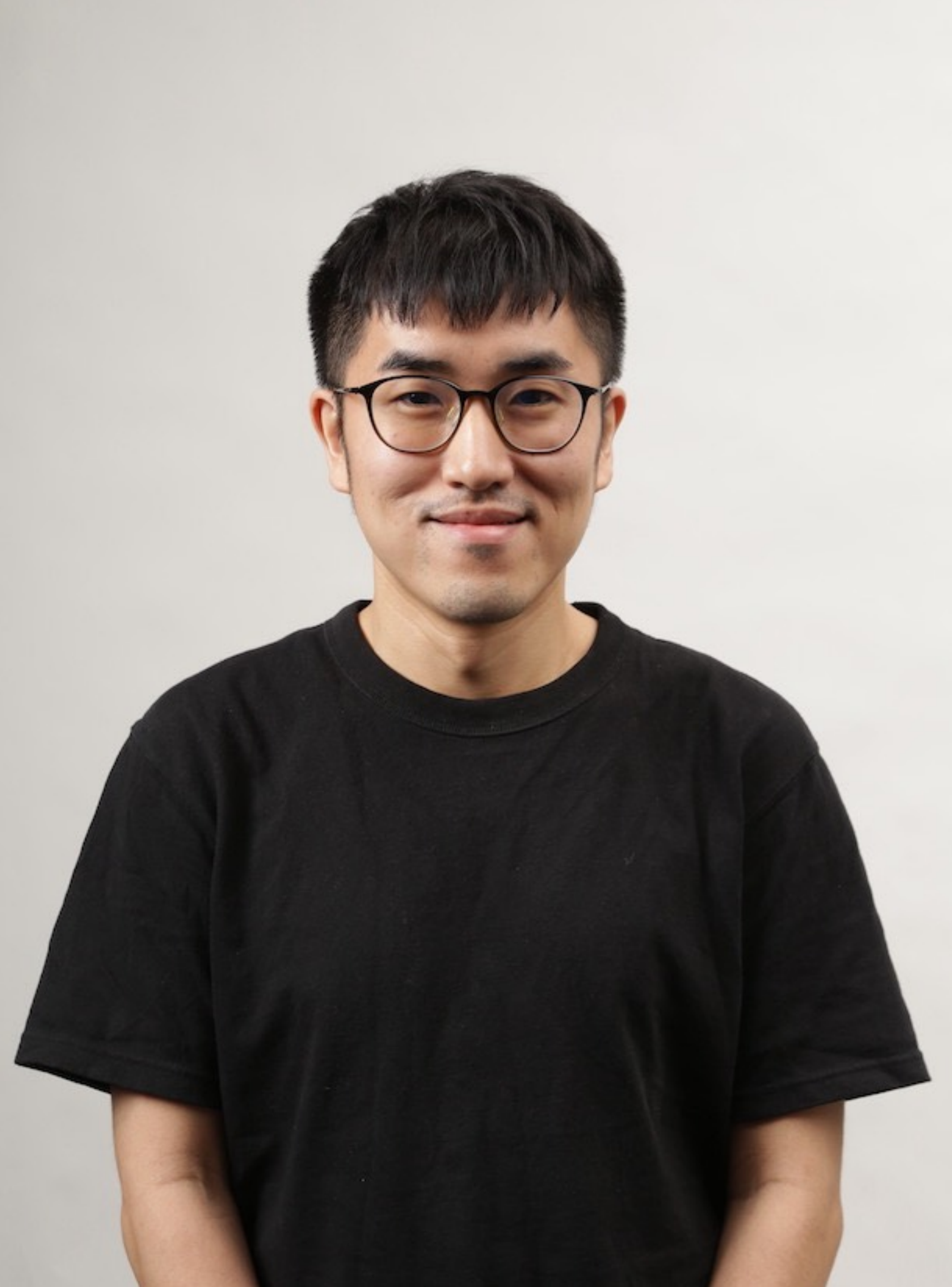
それが、スマートニュースのミッションです

良質なニュースをいち早く届ける。一世界の名だたるメガテック企業・プラットフォームでさえいまだ解決できていないこの困難かつ重要な課題が、私たちのミッションです。

3,000以上のグローバルメディアパートナーから提供される数百万のニュース記事。その膨大な情報を、スマートニュースの**世界最高レベルの機械学習**、そして**データサイエンスチーム**によってリアルタイムで収集・分析・分類しています。情報の多様性を保ち、フェイクニュースやクリックリベートの検出にも取り組んでいます。

すべては良質な情報を必要な人に送り届けるため。
そして、この社会を喜びに満ち溢れたものにするために。





WHO WE ARE



トップメッセージ

代表取締役社長 CEO（最高経営責任者）

浜本階生

世界中の良質な情報を必要な人に送り届ける。それが私たちのミッションです。では、良質な情報とはなんのでしょうか。その定義はさまざまな視点から論じられる必要があるでしょう。

例えば、偏りがなく、信頼できること。一つひとつの情報の質はもちろん、その情報をどのようにパッケージ化するかも大切ですし、ユーザーが知りたいニュース、知るべきニュースを「バランスよく」提供することにも気を配る必要があります。

解決すべき課題はたくさんあります。私たちのミッションに共感し、ともに力を尽くせる方。そんなあなたがスマートニュースの挑戦に参加されることを、心より楽しみにしています。

WHO WE ARE

SmartNews

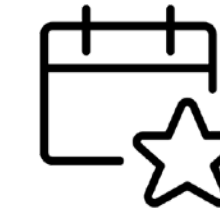
基本情報



創業者

鈴木 健

浜本 階生



設立日

2012年6月15日



グローバル従業員数

500人*



サービス提供地域

150カ国



オフィス

東京・パロアルト・
ニューヨーク・北京・
シンガポール・大阪



メディアパートナー数

3,000+

WHO WE ARE



SmartNews Core Values

For the Common Good

共通善のために

良質な情報は、かけがえのない社会のインフラ。我々のプロダクトを通じて、社会全体に直接貢献しよう。

Outcome Obsession

結果への執着

我々が起こす全ての行動は、素晴らしい結果を生み出して野心的なミッションを達成するためにある。

Nothing is Somebody Else's Problem

他人の問題ではない

問題を発見したとき、誰かが対処してくれると思ってはいけない。組織全体の成功に責任を持とう。

History of SmartNews

2012

スマートニュース株式会社（SmartNews, Inc.）を設立し、日本でSmartNewsアプリローンチ

2014

シリーズBで36億円の資金調達を実施。SmartNews, Inc.（米国）を設立しアメリカでSmartNewsアプリをローンチ

2016

シリーズDで38億円の資金調達を実施

2019

シリーズEとして総額100億円の資金調達を実施
ユニコーン企業になり企業評価額が10億ドルを超える

2021

シリーズFで251億円の資金調達を実施

2013

シリーズAで4.2億円の資金調達を実施

2015

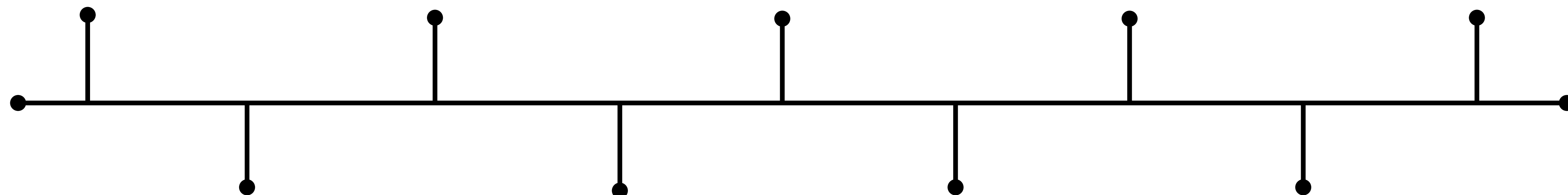
シリーズCで12億円の資金調達を実施。150カ国にてSmartNewsアプリが利用できるようになる

2018

「スマートニュース メディア研究所」を設立

2020

新型コロナウイルス特設チャンネルを開設。メジャーアップデートで複数の新機能を提供開始





 **Our
Product**

One Product



One Team



OUR PRODUCT



Our “One Product, One Team” Philosophy

私たちのプロダクト開発プロセスは、“One Product, One Team”
という考え方に基づいています。

世界中に拡大しているユーザー。その多様なニーズを深く理解し、ニーズに応えるためには、プロダクトを生み出す私たち自身が、多様でインクルーシブである必要があります。エンジニアチームは共通のコードベースを用いて、地域や言語、時差という壁を乗り越え、1つの社内横断チームとして日々プロダクト開発に取り組んでいます。

OUR PRODUCT

Common Good のために アプリをつくる

いま企業は、その社会的責任を果たすことを世の中から期待されています。しかし、多くの企業にとって、社会貢献は本業の二の次であったり、時には倫理に反していることさえある。そんな現実があります。

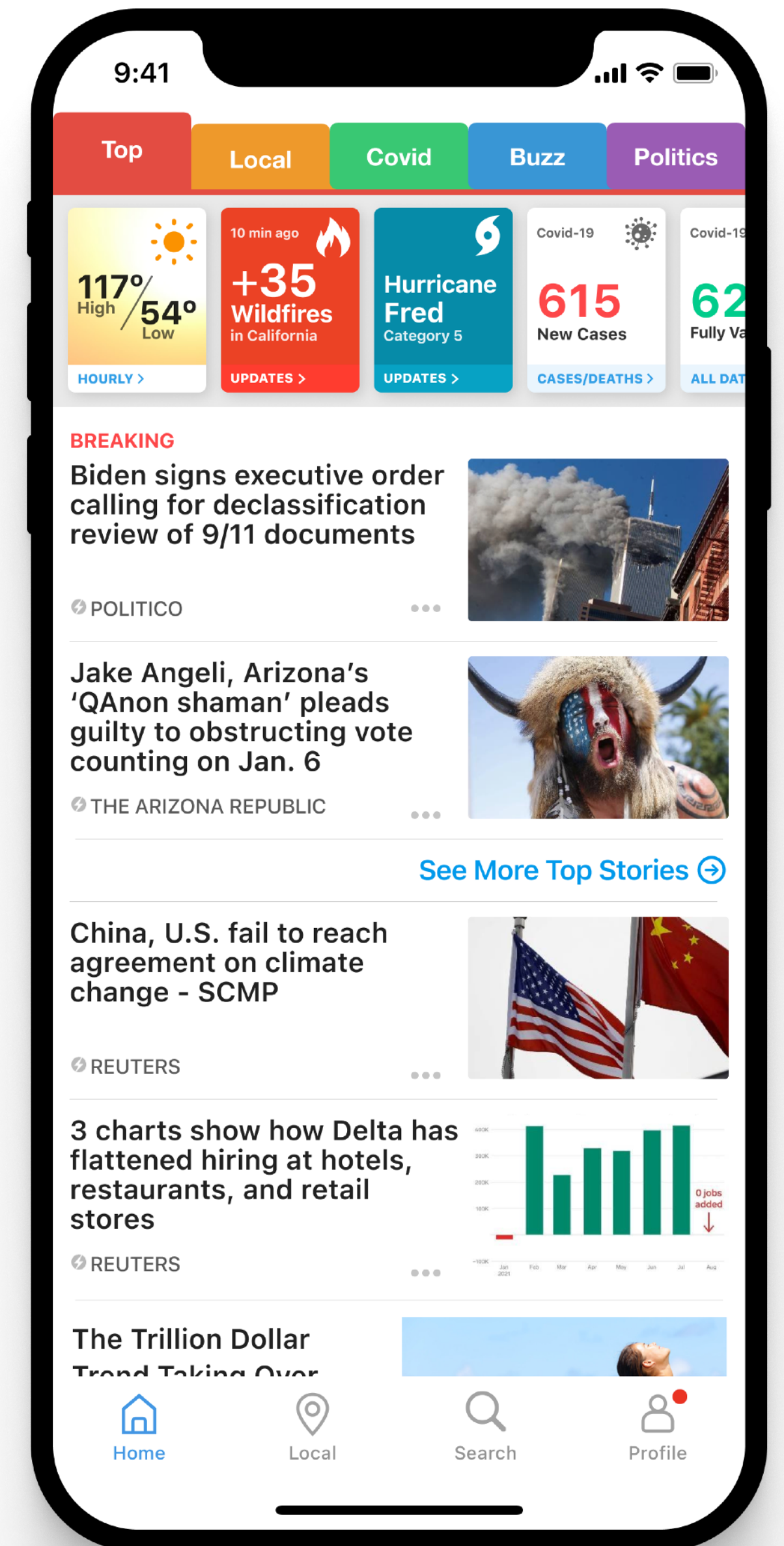
スマートニュースがめざすのは、本業を通じて社会に良い影響を与えること。私たちはこのコンセプトを「プロダクトの社会的責任（PSR:Product Social Responsibility）」と呼び、開発の理念としています。

PSRが注力するのは、誰もが良質な情報にアクセスできるようにすること。私たちの

コアバリューである“Common Good”、公共の利益に直接的に貢献するプロダクトの開発です。

フェイクニュース、特に米国で顕著なメディアの分極化、そしてフィルターバブル（検索エンジンのアルゴリズムでユーザーが自分の見たい情報にしか触れられないこと）によって情報の二極化が加速する今、社会課題は山積みです。

しかし、だからこそ私たちがイノベーションを続ける意義があります。課題を解決し、社会に貢献し、この世界をより良い場所にするために。



OUR PRODUCT



Disaster Info Hub

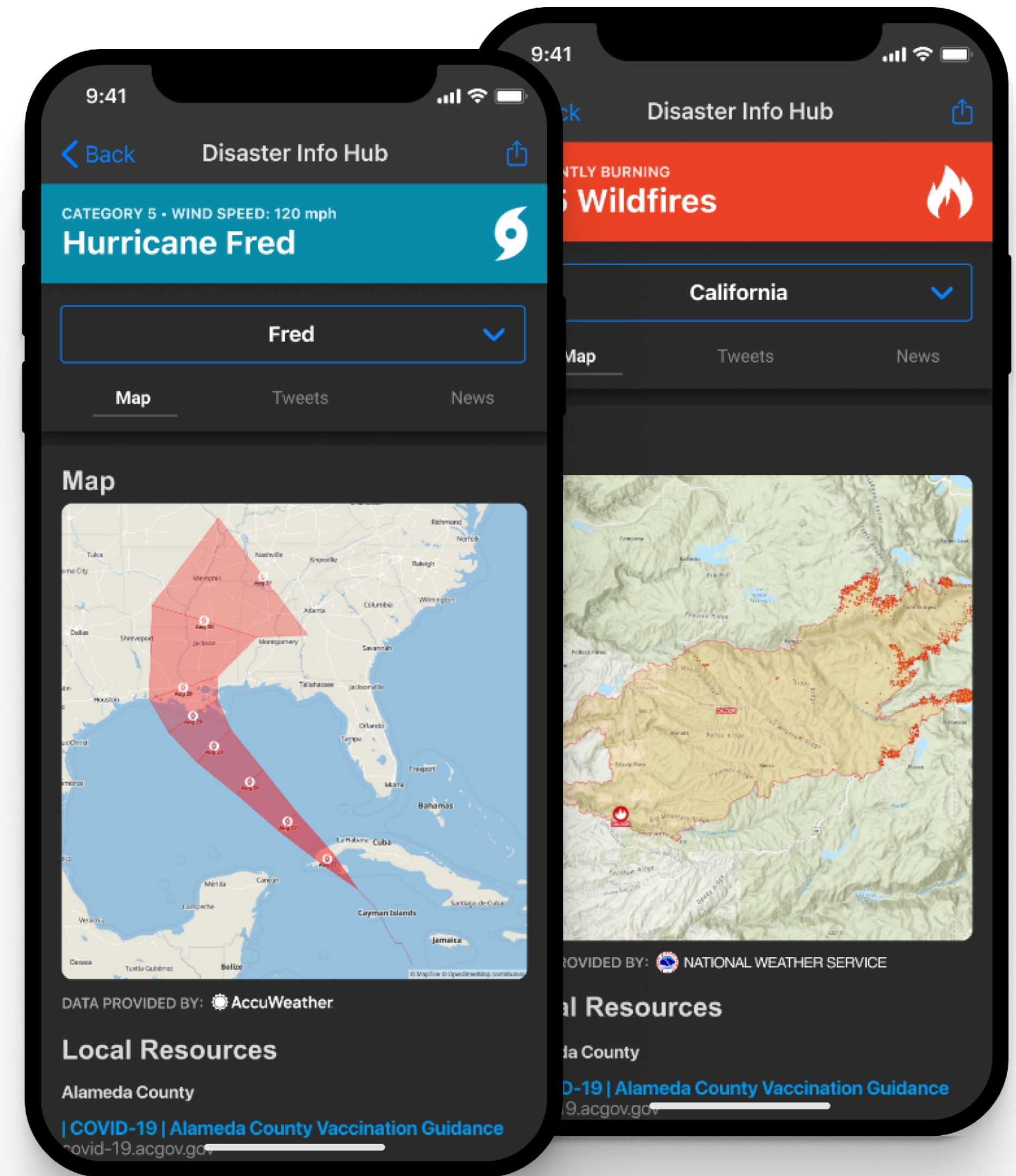
-災害時に求められる“情報インフラ”として

ユーザーに現在進行形の自然災害や深刻な気象災害に関して、タイムリーかつ正確な情報をお届けすることは、私たちの果たすべき大きな責任の一つです。

スマートニュースには「Health&Safety(医療・健康と災害情報)」に特化した開発チームがあり、機能の向上に努めています。

アメリカ版で2021年にローンチしたDisaster Hub(災害情報ハブ)は、ハリケーンや山火事に関する詳しい情報を集約し、ユーザーに提供する機能です。

開発で留意したのは、災害時にユーザーが求めているのは何かということ。十分な情報を得た上で、自身の安全と健康を守る判断ができるように、リアルタイムかつ分かりやすいフォーマットでデータを伝えられるように工夫しました。





OUR PRODUCT

新型コロナウイルス リアルタイム状況

先の見えない不確実な状況の中でも、ユーザーにいち早く正確な情報を届けたい。そんな私たちの思いから、移り変わる世の中の情報ニーズを反映して、新型コロナウイルスに関する一連の機能が生まれました。

例えば、ワクチンが打てるようになった時点ですぐに、ワクチン情報を追跡できるサービスを日米両国で開始しました。これは、症例数・検査数・死亡数のデータをタイムリーに更新する「新型コロナウイルス リアルタイム状況」の一部です。

これらの機能を通じて、新型コロナに関するあらゆる情報を必要な人に送り届けることができました。

OUR PRODUCT

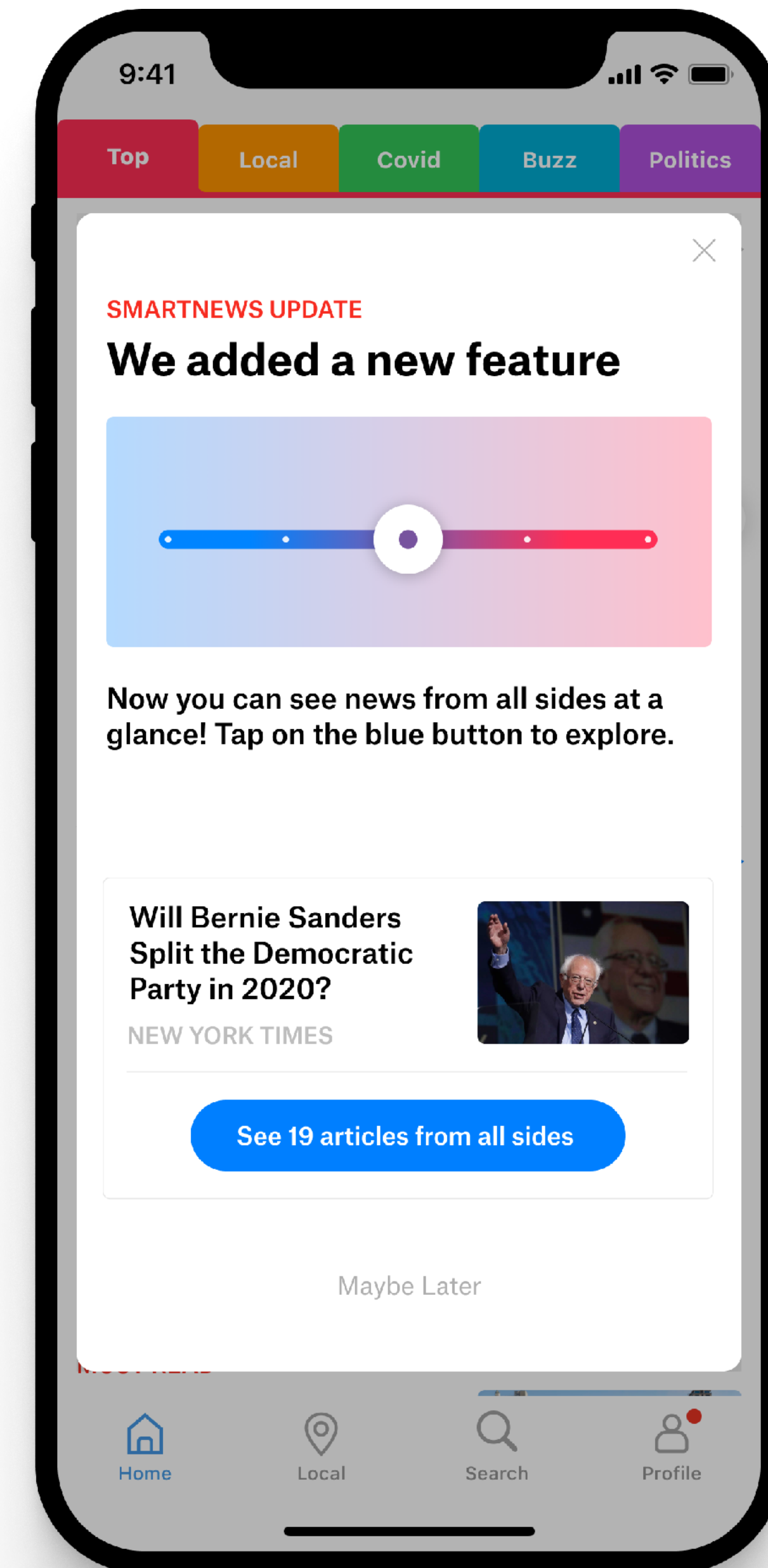
News From All Sides

-あらゆる視点からニュースを捉えるために

スマートニュースがNews From All Sidesという機能をアメリカでつくったのは、普段は自分が目にしないようなニュースも読んで、より広い視点を得たいというユーザーのためでした。

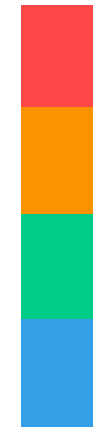
News From All Sidesは、ユーザーがアプリ下部のスライダーを左右に動かすことで、リベラルな記事から保守的な記事まで、論調の異なるニュースを比べることができます。

アメリカでは、ソーシャルメディア等の情報リコmendによって視野がせばまる「フィルターバブル」現象によって、それぞれが目にする情報の大きな違いや、政治的な分断が起きています。そのメカニズムやアルゴリズムが、もっと透明になるべきだと私たちは考えています。





**Our
Business
Model**



広告を通じた良質な情報の提供 それは、ミッション実現の原資となります

広告は、ユーザーに質の高い情報を届けるための手段のひとつ。それがスマートニュースの考え方です。

ユーザーの現在の興味関心に合わせ、パーソナライズされたニュースや情報を届けること。そしてユーザーが思いもよらなかった商品やサービスの情報に触れてもらうこと。私たちは一見相反するこの2つを、同じアルゴリズムで実現させています。これは多くのユーザーが広告を回避しがちな現在のようない時代には、広告主であるパートナーにも利益をもたらすアプローチです。

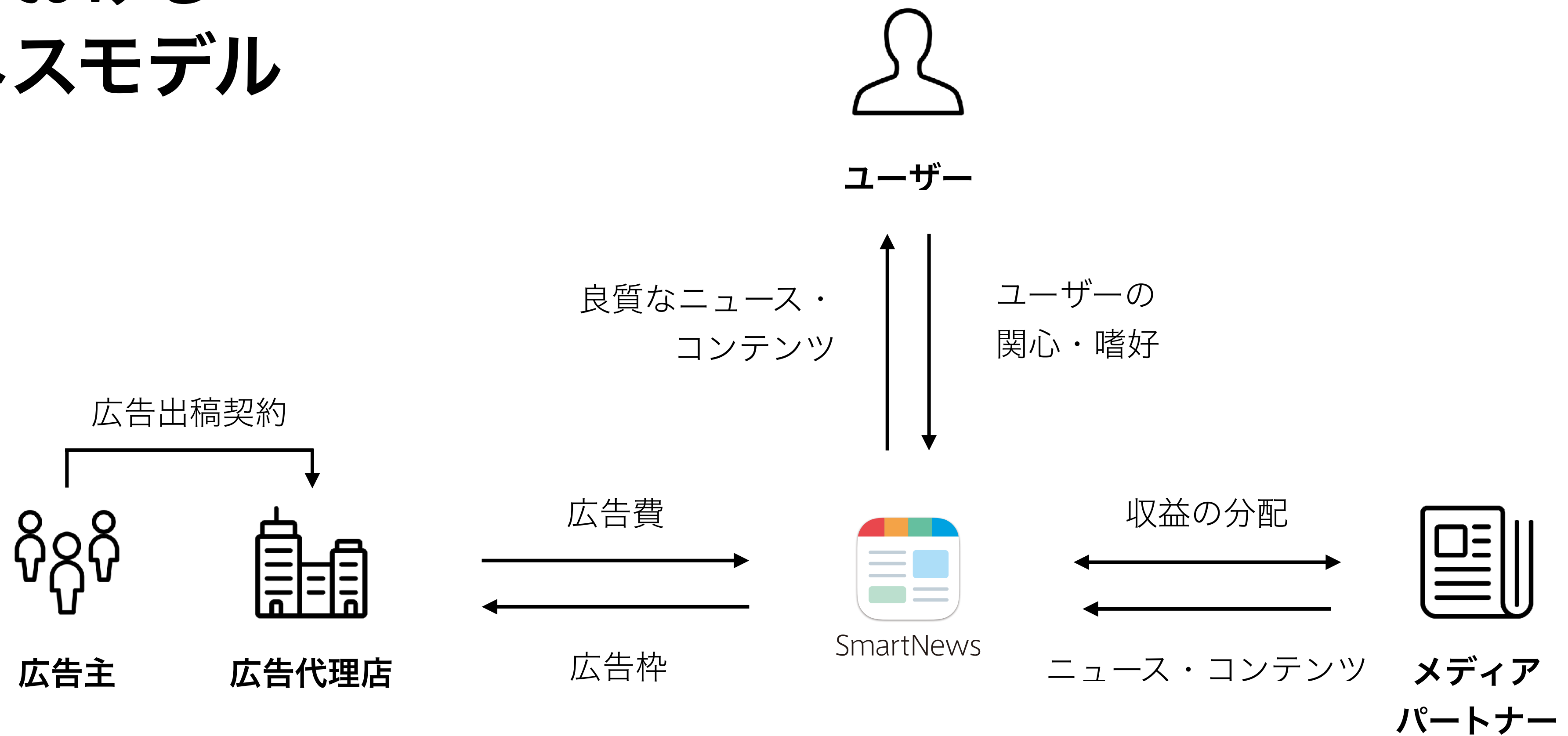
スマートニュースは日本と米国の広告主にさまざまな広告オプションを提供しています。

パートナーは、SmartNewsアプリを1カ月平均5.5時間も利用するエンゲージメントの高いユーザーにリーチでき*、またユーザーは広告主の良質なコンテンツを通じて、思いもよらない有益な多くの情報に触れることができます。そしてスマートニュースは広告収益を得ることで、良質な情報を必要な人に届けるというミッションを継続することができます。

OUR BUSINESS MODEL



日本における ビジネスモデル

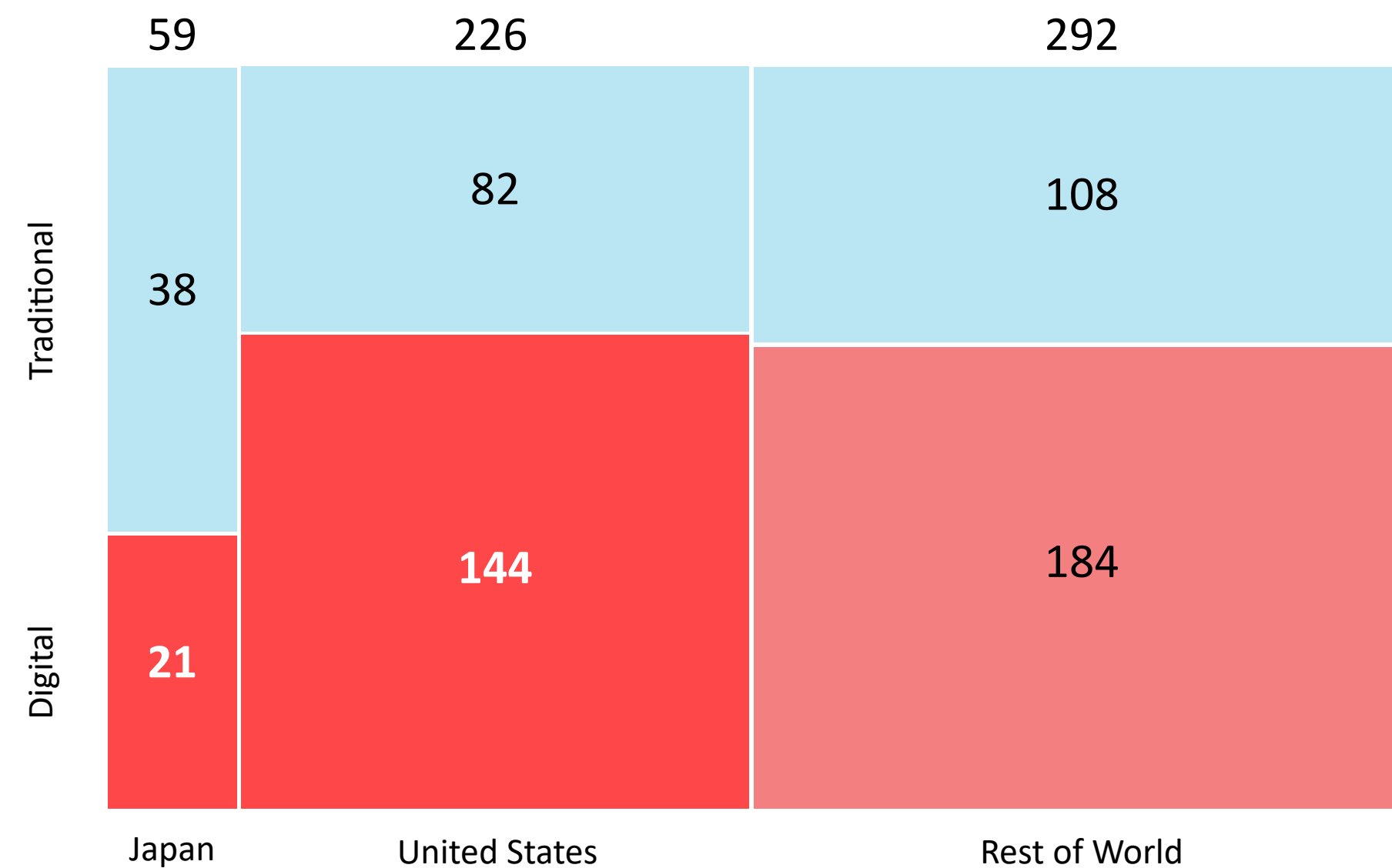


OUR BUSINESS MODEL

これからの成長市場を ターゲットに

世界の広告市場の売上規模（2021年）

(USD in billions)



Source: IDC (2021)

SmartNewsアプリは日本市場において優位性を保ち、収益基盤を確立しています。私たちが次に見据えているのは、世界で最もデジタルマーケティングの売り上げが多い国、アメリカです。日本での事業を強固な基盤に、そして新型コロナ以降、多くの企業がデジタル広告へとシフトしたことを追い風に、ビジネスの拡大とさらなる成長を視野に入れていきます。



メディアとユーザーをサポートする エコシステムの構築

良質な情報は、多様なメディアによるコンテンツによって支えられています。

多様なメディアが、个性的かつ独自の視点を持ち、絶えざる熱意をもって取材やコンテンツ作りに臨み、良質な情報を生み出し続けるには、メディアをとりまくエコシステムが持続的に発展していくことが不可欠です。

メディアのエコシステムに直接的に貢献するため、スマートニュースはMedia Prosper Program(メディアプロスパープログラム)を開発し提供しています。

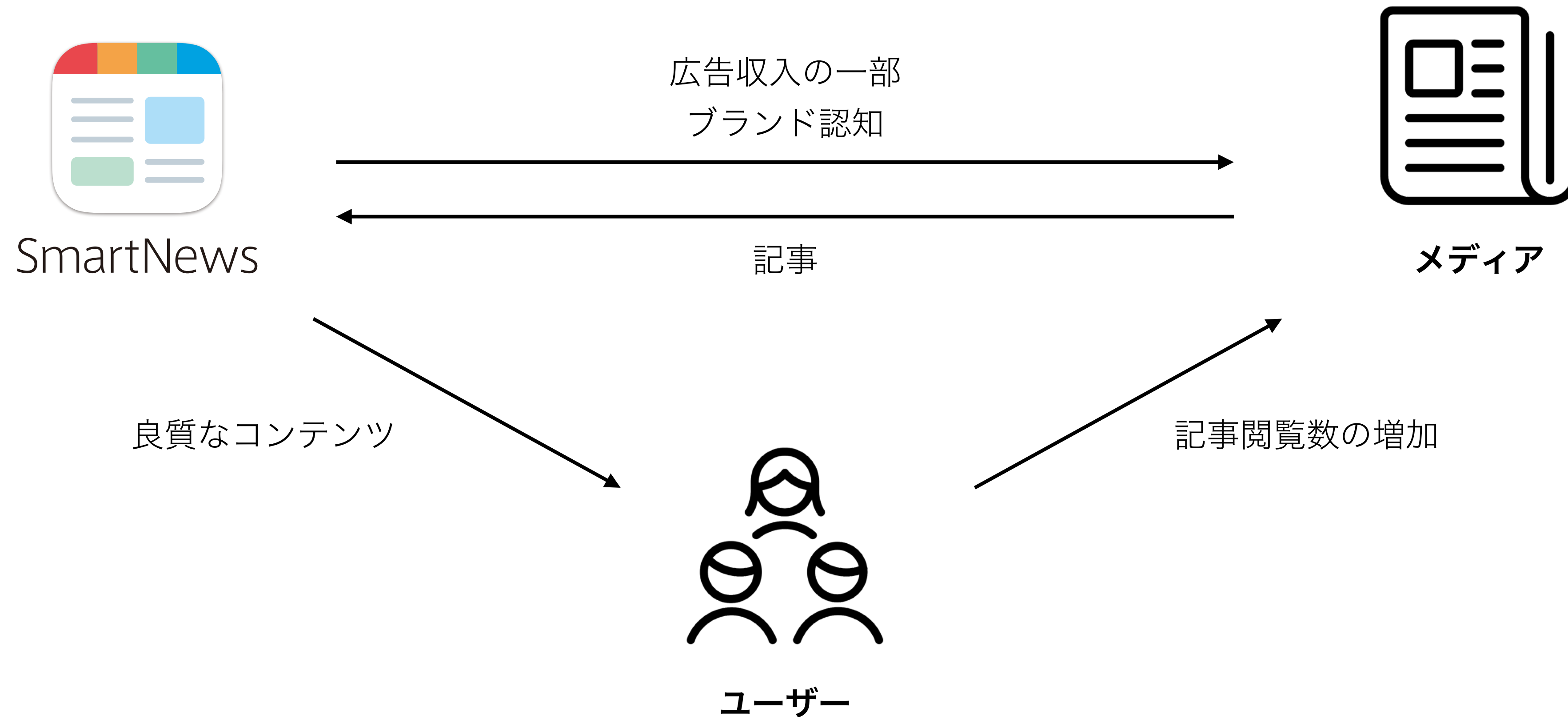
これは、スマートニュースが販売するネイティブアド「Standard Ads」をSmartViewやChannelViewに配信し、収益を分配する広告協業プログラムです。

ユーザーはより良質で多様な情報にアクセスでき、またメディアの運営側は、適切な収益を得ることで良質なコンテンツを生みだし続けることができます。この仕組みを通じて、私たちは新しい「メディアエコシステム」の構築に貢献できると信じています。

OUR BUSINESS MODEL



Media Prosper Program

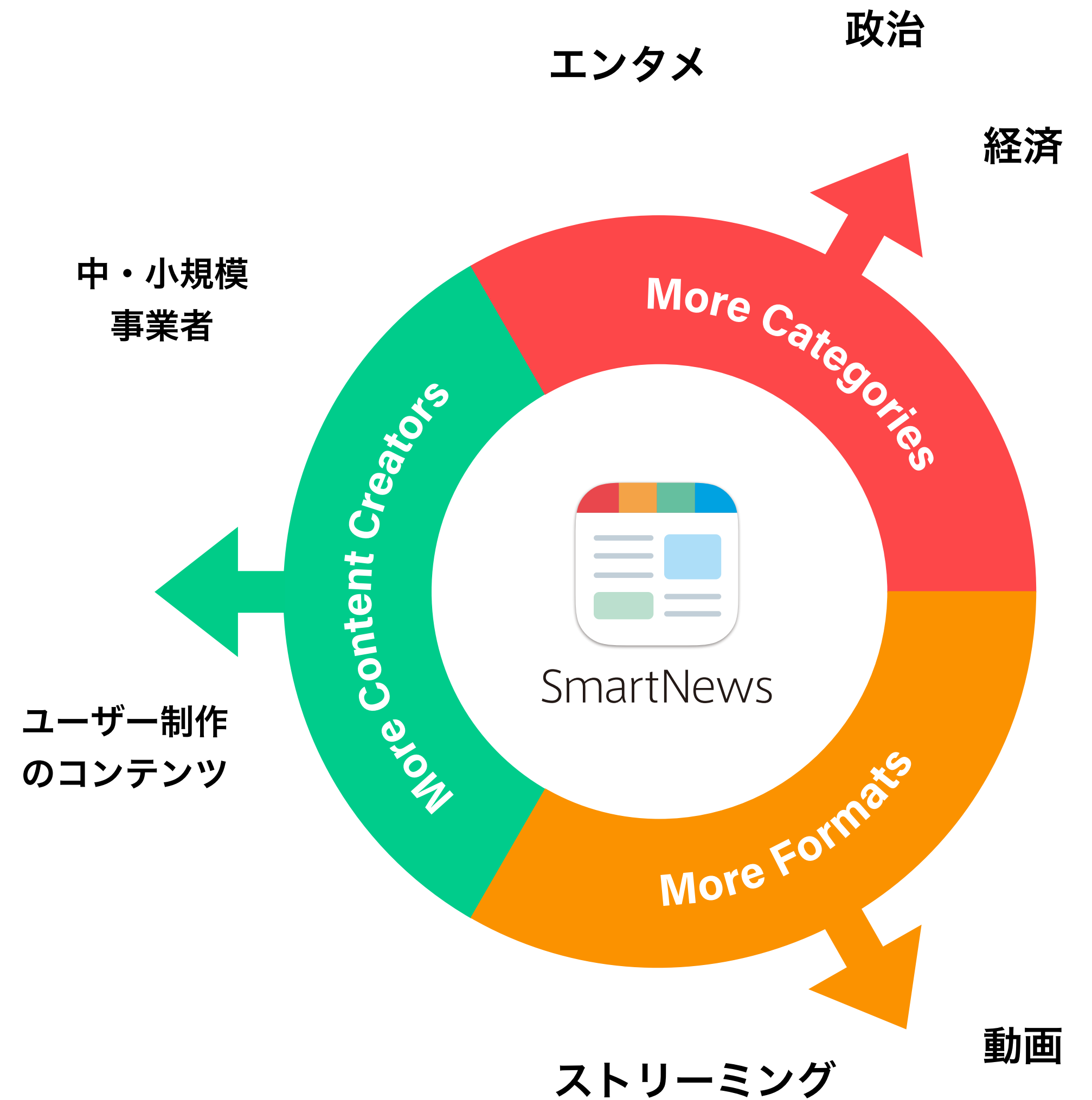


ユーザーとパートナーにより多くの価値を提供するための新たな冒険へ

1436年、ヨハネス・グーテンベルグによって発明された活版印刷は、人が人へ情報を伝えるシステムそのものを変えました。それからおよそ600年が経った今、再び情報伝達の仕組みそのものが、根底から変わろうとしています。

私たちが住んでいるのは、メールからソーシャルメディア、ポッドキャストから個人ブログまで、24時間いつでも無限に情報に接続できる世界です。さらに、インターネットにアクセスできるほぼ全ての人々が、情報やコンテンツをただ消費するだけでなく、自ら制作・発信できるようになりました。

この変化の時代、私たちスマートニュースにできることが、もっとあると信じています。より多くの情報カテゴリーを網羅し、より多くのコンテンツクリエイターと協業し、日々進化を続けていきます。全ては、良質な情報を必要な人に送り届けるというミッションのために。





SmartNews, Inc

住所

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6丁目25-16
いちご神宮前ビル

Website

<https://careers.smartnews.com/>

